

2024年 teen's 季節のカレンダー

6 がつ



「空の青さをみつめていると」

谷川 俊太郎 / [著]

KADOKAWA

生かす
生きる

六月の百合の花が私を生かす
死んだ魚が生かす
雨に濡れた仔犬が
その日の夕焼が私を生かす
生かす
忘れられぬ記憶が生かす
死神が私を生かす
生かす
ふとふりむいた一つの顔が私を生かす
愛は盲目の蛇
ねじれた臍の緒
赤錆びた鎖
仔犬の腕

【6月の詩】

6月の行事【入梅】——6月11日頃——

農家が田植えを始める目安にした雑節のひとつが入梅。暦の上では太陽の黄経が80度に達する、例年6月11日頃が入梅です。一方「梅雨入り」とは気象庁が天候の様子を見ながら発表する気象用語。「梅の実が熟す頃に雨期に入る」ことから入梅、梅雨入りという名前がつけました。

旬の味【鮎の塩焼き】

6月に解禁になったら、ぜひ食べたい鮎の塩焼き。天然鮎独特のフルーティな香りが楽しめます。下処理は、ぬめりをよく洗い流し、内臓を取り除いて丁寧に洗えば完了。後は塩を振って、グリルなどでじっくり焼き上げます。鮎全体にサラダ油を塗ってから塩を振ると、よりこんがりします。たでの葉をすりつぶして酢と和えた「たで酢」をつけるといっそう美味です。

6月の本「雨降る森の犬」馳 星周 / 著

9歳で父を亡くした中学生の雨音は、新たに恋人を作った母親が嫌いだった。学校にも行かなくなり、バーニーズ・マウンテン・ドッグと立科で暮らす伯父・道夫のもとに身を寄せることに。隣に住む高校生・正樹とも仲が深まり、二人は登山の楽しみに目覚める。わだかまりを少しずつ癒やしていく二人のそばには常に溢れる自然や愛犬ワルテルの姿があった。犬の愛らしい姿が心に響く長編小説。



発行：集英社 場所：ティーンズコーナー（W 14）